

第2回 放課後子ども教室推進表彰式を実施

～平成21年度 放課後子ども教室全国研究大会～

平成21年11月24日～25日の2日間、「放課後子ども教室推進事業」の全国的な普及、活動内容の充実のため、全国で活躍されているコーディネーター、安全管理員、行政関係者等約160人の参加を得て、放課後子ども教室全国研究大会が開催され、冒頭の「第2回放課後子ども教室推進表彰式」において、全国の自治体から推薦を受けた71の「放課後子ども教室」に対して、表彰状の授与が行われました。

全71「放課後子ども教室」を代表して表彰状を授与された東京都品川区「すまいるスクール伊藤学園」代表の根岸美絵子氏は、「試行錯誤を繰り返しながら各地域で工夫を凝らし特色ある活動を実施してきた。地域の教育力の低下などが指摘されている中、私たちが果たす役割は、子どものためのみならず、地域づくりの大きな輪につながるものと考えている。これからも後進の手本となるように取り組んでいきたい」と、受賞の喜びと今後の抱負を述べられました。



表彰式の様子（会場：文部科学省講堂）



その後の研究大会では、東京学芸大学准教授 松田恵示氏の基調講演、表彰を受けた広島県安芸太田町「加計小学校放課後子ども教室」と兵庫県宝塚市「仁川小 放課後遊ぼう会」、昨年度の委託事業を実施した「特定非営利活動法人 教育支援協会」のモデル事業の取組について事例発表が行われました。

2日目は、大阪府知事特別顧問・前東京都杉並区立和田中学校校長 藤原和博氏の激励講演が行われ、その後、参加者は、「人材確保」や「活動場所の確保」など4つの分科会に分かれての課題解決型のワークショップ、全体会（分科会報告・まとめ）を行い、盛況のうちに終了しました。



研究大会の様子（会場：霞山会館）

第2回放課後子ども教室推進表彰教室（71教室）

NO	都道府県名	市町村名	放課後子ども教室名	NO	都道府県名	市町村名	放課後子ども教室名
1	北海道	釧路町	とみはら放課後子ども教室	37	山口県	萩市	むつみ生涯学習資料館放課後子ども教室
2	青森県	東北町	甲地小学区放課後子ども教室	38	徳島県	徳島市	とみだアフタースクール
3	岩手県	普代村	ふだいっ子広場	39	香川県	土庄町	土庄町放課後子ども教室
4	宮城県	丸森町	筆っ子クラブ	40	愛媛県	西条市	飯岡小学校放課後子ども教室
5	秋田県	由利本荘市	新山いきいき教室	41	高知県	日高村	能津放課後子ども教室
6	山形県	鶴岡市	上郷地区放課後子ども教室	42	佐賀県	唐津市	大良子ども教室
7	福島県	川俣町	小島たのしい教室	43	長崎県	鹿町町	歌浦小学校区子ども教室
8	茨城県	常陸大宮市	小瀬っ子放課後子ども教室	44	熊本県	宇城市	松合小学校放課後子ども教室
9	栃木県	小山市	間小っ子ふれあいひろば	45	大分県	別府市	別府市中部地区公民館放課後子ども教室
10	群馬県	昭和村	昭和村東小子ども教室	46	宮崎県	延岡市	名水っ子放課後子ども教室
11	埼玉県	北本市	西小学校放課後子ども教室	47	鹿児島県	喜界町	あらきわらび教室
12	千葉県	四街道市	四街道地域子ども教室 “まじゅりんこ”	48	沖縄県	那覇市	若狭小ふれあい教室
13	東京都	品川区	すまいるスクール伊藤学園	49	宮城県	仙台市	西中田コミュニティスクール
14	東京都	葛飾区	綾南小学校わんぱく広場	50	神奈川県	横浜市	中丸小学校放課後キッズクラブ
15	東京都	三鷹市	中原はちのすけクラブ	51	神奈川県	横浜市	川上小はまっ子ふれあいスクール
16	東京都	府中市	放課後子ども教室「府中第十小学校」	52	新潟県	新潟市	関屋小学校ふれあいスクール
17	東京都	小平市	キラキラ☆らんど	53	愛知県	名古屋市	常安小学校トワイライトスクール
18	東京都	日野市	三小ひのっち	54	愛知県	名古屋市	東山小学校トワイライトスクール
19	東京都	福生市	六小ふっさっ子の広場	55	愛知県	名古屋市	放課後子どもプラン弥富
20	神奈川県	大和市	渋谷きんりんわんぱく広場	56	愛知県	名古屋市	矢田小学校トワイライトスクール
21	新潟県	阿賀町	ふるさと学習クラブ	57	愛知県	名古屋市	小幡小学校トワイライトスクール
22	富山県	上市町	元気っ子「陽南教室」	58	愛知県	名古屋市	引山小学校トワイライトスクール
23	福井県	勝山市	野向子ども教室	59	京都府	京都市	安井小学校放課後まなび教室
24	山梨県	笛吹市	笛吹市放課後子ども教室	60	大阪府	大阪市	九条北小学校いきいき活動放課後子ども教室
25	長野県	高森町	高森町ふれあいクラブ	61	大阪府	大阪市	本田小学校いきいき活動放課後子ども教室
26	岐阜県	中津川市	下野放課後クラブ	62	大阪府	大阪市	出来島小学校いきいき活動放課後子ども教室
27	愛知県	幸田町	荻谷放課後子ども教室	63	大阪府	大阪市	新高小学校いきいき活動放課後子ども教室
28	三重県	いなべ市	いなべコミュニティスクール	64	大阪府	大阪市	東小路小学校いきいき活動放課後子ども教室
29	京都府	長岡京市	長五小すくすく教室	65	大阪府	大阪市	瓜破西小学校いきいき活動放課後子ども教室
30	大阪府	茨木市	郡小学校区放課後子ども教室	66	秋田県	秋田市	秋田市港北放課後子ども教室
31	兵庫県	宝塚市	仁川小 放課後遊ぼう会	67	愛知県	豊橋市	嵩山放課後子ども教室
32	和歌山県	白浜町	わあいわあい子ども教室	68	兵庫県	尼崎市	浦風こどもクラブ
33	鳥取県	岩美町	さくらんぼキッズ教室	69	愛媛県	松山市	坂本放課後子ども教室きらきらクラブ
34	島根県	益田市	安田ボランティアハウス千鳥園	70	高知県	高知市	こどもひろば
35	岡山県	玉野市	玉野市地域子ども楽級	71	宮崎県	宮崎市	宮崎西小放課後子ども教室「西小っ子クラブ」
36	広島県	安芸太田町	加計小学校放課後子ども教室				

川上小学校はまっ子ふれあいスクール【神奈川県横浜市】

～学校の中にあるみんなの居場所～

◆事業の目的・理念

- すべての子どもたちを対象にして、小学校施設を活用し、「遊びの場」と「生活の場」を兼ね備えた安全で快適な放課後の居場所を提供する（横浜市の設置目的）。
- 「体験による学び」が多様に行われ、子どもたちの主体性が自由に発揮される場。
- 高学年の児童も多く参加し、保護者や教員以外の第三の大人が関わる場である→結果、参加している子どもたちが“人まみれ”になる。
- NPO法人教育支援協会のノウハウ+地域力による多様なプログラム活動を実施。

実施場所	学校内	学校外
●	●	—
開催日数	283日/年間	
参加人数	75人/1日平均	
活動の特徴	自由活動型	プログラム型
●	●	—
学習活動の特徴	自主学習	学校と連携
●	●	—
他事業との連携	児童クラブ	支援本部
●	●	●

教室の実施場所

- 川上小学校の図工室、体育館、校庭など

教室の開催日

- 月・水曜日 14:30～19:00 ●火・木・金曜日 13:30～19:00
- 土曜日 8:30～19:00

参加対象者

- 川上小学校の学区内に在住する小学生

申込み手続きなど

- 傷害見舞金制度負担金（1人500円/年）の払込票を添付し、所定の申込書に必要事項記入の上、申し込む。
- 17:00以降は月極参加料5,000円または一時参加料800円及びおやつ代の実費を徴収。活動の実費徴収あり。



「わくわくデイ」で行われた地域主催の流しそうめん大会

活動内容

- 全児童対象のイベントを毎日開催
…竹とんぼ・工作教室・手話ダンス・ハンドベルなど
- 保護者会を毎月開催
…民生・児童委員による子育て勉強会・手芸をしながら情報交換など
- 毎月1回、地域・学校・はまっ子による「わくわくデイ」を開催
…平均参加人数350人超の地域+子どもたちの企画イベント
- 希望者対象の「学習プログラム」を毎日実施→高学年の参加を促す
…放課後English・おもしろサイエンス・素読暗唱・算数国語の学習（シエルパ学習）
- 教職員との児童情報の意見交換を行っている

1週間の活動例		
	放課後～17:00	17:00～19:00
月曜日	工作教室	放課後English 小3・4
火曜日	ハンドベル	放課後English 小5・6
水曜日	カバゴン塾	素読暗唱/漢字塾
木曜日	手話ダンス	放課後English 小1・2
金曜日	リズムで遊ぼう	シエルパ学習
土曜日	わくわくデイなどイベント	

学年	登録児童数/登録率/平均参加人数							参加数(平均)
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	全体	
在籍児童数	59	61	55	63	54	50	342	82
登録児童数	58	61	52	55	39	32	297	
登録率	98.3%	100.0%	94.5%	87.3%	72.2%	64.0%	86.8%	

コーディネーターや地域の方々などの参加

- 採用・募集
区報や地域回覧板による公募及び現スタッフの紹介運営法人が採用
- 配置人数
登録スタッフは20名強 日々の活動への参加は4～5名 イベント時は地域の方も含め50名程度



地域の方々による大工仕事指導



素読暗唱（日本語活動）



放課後English（小学校英語活動）

事業を実施して

- 年2回開催している地域の方々と教職員、PTAとの運営評議会で活動の紹介をし、提案をいただいて、一緒に企画している。
- 毎週「学習プログラム」を実施することによって、高学年の登録・参加数が増え、異学年の交流やイベントが盛んになっている。
- 地域の方々の積極的な関わりがあり(特に父親)、地域の大人が児童を見知っていて、「地域の子どもたち」として接している。
- 子どもたちの活動を通じて、保護者と地域の方々との交流が放課後子ども教室で進み、子育ての相談なども行われている。